

令和 7 年度

衣浦東部広域連合決算の概要

衣浦東部広域連合

令和7年度衣浦東部広域連合決算の概要

令和7年度は、衣浦東部広域連合広域計画に掲げる施策の推進に向け、緊急度・優先度の高い事業を計画的に実施しました。

1 消防車両・消防施設の整備（消防力の充実）

消防車両については、車両整備計画に基づき、化学消防ポンプ自動車など5車種7台を更新しました。また、高規格救急自動車の更新に合わせ、搬送時の安全性向上と救急隊の負担軽減を図るため、電動ストレッチャーを新たに導入しました。

消防施設については、碧南消防署及び知立消防署において、仮眠室を完全個室化する改修工事を実施するなど、施設の長期活用と機能性の向上を図りました。

2 救急体制の充実（救命率の向上）

救命率向上に向け、応急手当の普及啓発を実施しました。また、救急救命士の計画的な養成と救急隊員の専門的知識・技術の習得を進めるため、救急救命研修所への派遣や病院実習を実施しました。さらに、救急隊等が使用するAEDなどの資機材を更新しました。

3 予防体制の強化（住宅防火・予防業務の対応）

住宅用火災警報器の普及啓発を促進するなど、住宅防火対策を推進しました。また、高度化・専門化する予防業務に対応するため、職員の研修体制を整備し、予防査察の効果的な実施と違反是正の強化に取り組みました。また、市民サービスの向上と事務の効率化を図るため、予防行政事務の電子化を推進しました。

4 消防指令体制の維持・更新（安定稼働の確保）

消防指令システムの安定稼働を図るため、計画的に関連機器等の更新及び保守管理を実施しました。また、令和7年度から2年間の計画で実施する高機能消防指令センター総合整備において、通信インフラサービスの終了に伴い、車両運用端末装置を更新しました。

5 関係機関との連携強化

消防団、防火関係団体、関係市その他関係機関との連携強化に努めました。

以上の取組により、圏域住民の生命及び財産を守るための消防力の強化を図りました。

(目 次)

1 歳入歳出決算

(1) 歳入	3
(2) 歳出	4
(3) 決算	5

2 前年度比較

(1) 決算収支の状況	6
(2) 歳入	6
(3) 歳出	
ア 目的別決算額	7
イ 性質別決算額	7

主要事業

消防力の充実

1 車両等購入事業（消防課）	8
2 施設整備事業（各署）	9

救命率向上

3 救急業務管理事業（消防課）	10
-----------------	----

予防啓発と違反是正

4 一般事務費事業（予防課）	
火災予防普及啓発事業（予防課）	11

通信指令システムの安定稼働

5 通信指令設備等管理事業（通信指令課）	
高機能消防指令センター総合整備事業（通信指令課）	12

1 歳入歳出決算

(1) 歳入

(単位:円)

款	項	予算現額	調定額	収入済額	不納 欠損額	収入 未済額	予算現額と 収入済額と の比較
1 分担金 及び負担金		6,267,590,000	6,267,590,503	6,267,590,503	0	0	503
	1 分担金	6,267,590,000	6,267,590,503	6,267,590,503	0	0	503
2 使用料 及び手数料		20,059,000	22,871,400	22,871,400	0	0	2,812,400
	1 使用料	24,000	24,000	24,000	0	0	0
	2 手数料	20,035,000	22,847,400	22,847,400	0	0	2,812,400
3 国庫支出金		112,695,000	112,695,000	112,695,000	0	0	0
	1 国庫補助金	112,695,000	112,695,000	112,695,000	0	0	0
4 県支出金		58,000	68,000	68,000	0	0	10,000
	1 県交付金	58,000	68,000	68,000	0	0	10,000
5 財産収入		4,505,000	5,947,700	5,947,700	0	0	1,442,700
	1 財産運用収入	4,503,000	4,506,700	4,506,700	0	0	3,700
	2 財産売払収入	2,000	1,441,000	1,441,000	0	0	1,439,000
6 寄附金		3,001,000	3,000,000	3,000,000	0	0	△1,000
	1 寄附金	3,001,000	3,000,000	3,000,000	0	0	△1,000
7 繰越金		400,627,000	400,626,497	400,626,497	0	0	△503
	1 繰越金	400,627,000	400,626,497	400,626,497	0	0	△503
8 諸収入		9,320,000	19,404,771	19,404,771	0	0	10,084,771
	1 雑入	9,320,000	19,404,771	19,404,771	0	0	10,084,771
9 連合債		198,700,000	198,700,000	198,700,000	0	0	0
	1 連合債	198,700,000	198,700,000	198,700,000	0	0	0
歳入合計		7,016,555,000	7,030,903,871	7,030,903,871	0	0	14,348,871

款別の主な内容

- 1 款 関係市からの分担金（歳入全体の89.2%）
- 2 款 行政財産目的外使用料（キャッチ定点カメラ）、危険物施設許可等手数料等
- 3 款 緊急消防援助隊設備整備費補助金（災害対応特殊救急自動車2台）
消防防災施設整備費補助金（高機能消防指令センター総合整備事業の車両運用端末装置）
- 4 款 権限移譲事務交付金（煙火消費許可事務及び液化石油ガス設備届出事務）
- 5 款 自動販売機設置に係る土地建物貸付収入、車両売払収入
- 6 款 寄附1件
- 8 款 派遣職員負担金、職員駐車場負担金等
- 9 款 高機能消防指令センター総合整備事業の車両運用端末装置に係る連合債

(2) 歳出

(単位:円)

款	項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と 支出済額と の比較
1 議会費		2,293,000	2,126,288	0	166,712	166,712
	1 議会費	2,293,000	2,126,288	0	166,712	166,712
2 総務費		264,911,000	244,749,429	0	20,161,571	20,161,571
	1 総務管理費	264,703,000	244,571,829	0	20,131,171	20,131,171
	2 監査委員費	89,000	88,800	0	200	200
	3 選挙費	119,000	88,800	0	30,200	30,200
3 消防費		6,551,529,000	6,311,600,806	3,000,000	236,928,194	239,928,194
	1 消防費	6,551,529,000	6,311,600,806	3,000,000	236,928,194	239,928,194
4 公債費		177,822,000	176,073,244	0	1,748,756	1,748,756
	1 公債費	177,822,000	176,073,244	0	1,748,756	1,748,756
5 予備費		20,000,000	0	0	20,000,000	20,000,000
	1 予備費	20,000,000	0	0	20,000,000	20,000,000
歳出合計		7,016,555,000	6,734,549,767	3,000,000	279,005,233	282,005,233

款別の主な内容

- 2 款 一般管理費 214,069,620円
 事務局職員人件費 114,958,406円
 システム管理事業 74,678,380円
 人事管理費 30,502,209円
 システム管理事業 11,218,240円
 職員健康管理事業 11,025,855円
- 3 款 常備消防費 5,158,653,788円
 消防局職員人件費 4,601,645,728円
 車両等管理事業（各課・署合計） 101,914,695円
 非常備消防費 183,092,599円
 各市消防団運営受託事業 183,092,599円
 消防施設費 969,854,419円
 車両等購入事業 333,589,140円
 高機能消防指令センター総合整備事業 319,000,000円
- 4 款 公債費 176,073,244円
 元金償還事業 172,858,000円
 利子償還事業 3,215,244円

翌年度繰越額

火災予防普及啓発事業 3,000,000円

不用額の主な内容

- 2 款 システム管理事業の残 8,104,876円
職員健康管理事業の残 4,071,145円
- 3 款 消防局職員人件費の残 54,091,272円
各市消防団運営受託事業の残 81,736,401円
各市消火栓設置等工事負担事業の残 21,308,600円
各署整備事業の残 15,454,295円

(3) 決算

歳入決算額	7,030,903,871 円	
歳出決算額	6,734,549,767 円	
歳入歳出差引残額	296,354,104 円	翌年度繰越

2 前年度比較

(1) 決算収支の状況

(単位:円)

区 分		令和 7 年度	令和 6 年度
歳入総額	A	7,030,903,871	6,482,527,295
歳出総額	B	6,734,549,767	6,081,900,798
歳入歳出差引額	C	296,354,104	400,626,497
翌年度へ繰り越すべき財源	D	3,000,000	131,120,000
実質収支	C - D E	293,354,104	269,506,497
単年度収支		23,847,607	71,025,095

(2) 歳入

決算額

(単位:円)

款 の 名 称	令和 7 年度 A	令和 6 年度 B	増減額 (A - B)
1 分担金及び負担金	6,267,590,503	6,005,368,598	262,221,905
2 使用料及び手数料	22,871,400	25,933,800	△3,062,400
3 国庫支出金	112,695,000	19,937,000	92,758,000
4 県支出金	68,000	77,000	△9,000
5 財産収入	5,947,700	5,482,400	465,300
6 寄附金	3,000,000	0	3,000,000
7 繰越金	400,626,497	258,376,402	142,250,095
8 諸収入	19,404,771	31,352,095	△11,947,324
9 連合債	198,700,000	136,000,000	62,700,000
歳 入 合 計	7,030,903,871	6,482,527,295	548,376,576

増減の主な理由

- 1 款 歳出総額の増額に伴う増
- 2 款 危険物施設許可等手数料の減 (令和 7 年度1,668件、令和 6 年度1,750件)
- 3 款 補助対象事業費の増
- 6 款 寄附 1 件による増
- 8 款 前年度は緊急消防援助隊出動に伴う負担金や交付金の収入があったことによる減
- 9 款 起債対象事業費の増

(3) 歳出

ア 目的別決算額

(単位：円)

款 の 名 称	令和 7 年度 A	令和 6 年度 B	増減額 (A－B)
1 議会費	2,126,288	2,097,227	29,061
2 総務費	244,749,429	270,822,459	△26,073,030
3 消防費	6,311,600,806	5,647,498,111	664,102,695
4 公債費	176,073,244	161,483,001	14,590,243
5 予備費	0	0	0
歳 出 合 計	6,734,549,767	6,081,900,798	652,648,969

増減の主な理由

2 款 システム開発委託料の減

3 款 消防局職員人件費の増

高機能消防指令センター総合整備事業の車両運用端末装置
の更新による増

4 款 消防車両購入に係る償還金の増

イ 性質別決算額

(単位：円)

区 分	令和 7 年度 A	令和 6 年度 B	増減額 (A－B)
人件費	4,840,991,981	4,541,444,139	299,547,842
物件費	614,270,117	573,425,566	40,844,551
維持補修費	19,970,672	39,429,936	△19,459,264
扶助費	77,260,000	59,720,000	17,540,000
補助費等	105,756,319	105,265,739	490,580
普通建設事業費	900,227,434	601,132,417	299,095,017
公債費	176,073,244	161,483,001	14,590,243
歳 出 合 計	6,734,549,767	6,081,900,798	652,648,969

増減の主な理由

人件費 消防局職員人件費の増

物件費 はしご車オーバーホールの実施による増

維持補修費 庁舎管理事業における修繕料の減

扶助費 児童手当の制度拡充による増

普通建設事業費 高機能消防指令センター総合整備事業の車両運用端末装置
の更新による増

公債費 消防車両購入に係る償還金の増

消防力の充実

1 車両等購入事業（消防課）

【決 算 額】 3 3 3, 5 8 9, 1 4 0 円（3 款 1 項 3 目 消防施設費・共通経費）

【事業目的】 車両整備計画に基づき、老朽化した消防車両等の更新を行い、消防業務の体制強化を図る。

更 新 車 両	台数	配備部署	決算額（円）
消防ポンプ自動車	2	碧南消防署 安城南分署	86,900,000
災害対応特殊救急自動車 （電動ストレッチャー・高度救命処置用資機材含む）	2	刈谷北分署 安城南分署	84,315,000
化学消防ポンプ自動車	1	刈谷消防署	76,780,000
小型動力ポンプ付水槽車	1	刈谷消防署	56,760,000
資機材搬送車	1	碧南消防署	27,720,000



化学消防ポンプ自動車



電動ストレッチャー

消防力の充実

2 施設整備事業（各署）

【決 算 額】 1 1 3, 3 7 2, 7 0 5 円（3 款 1 項 3 目 消防施設費・共通経費）

【事業目的】 施設の長期活用のため、保全改修による建物及び設備の修繕・更新を行うとともに、機能性の向上を図る。

【事業実績】	主な内容	施設	決算額（円）
	仮眠室改修工事	碧南消防署	47,569,500
	仮眠室改修工事	知立消防署	40,878,200
	空調設備改修工事	安城南分署	8,721,900
	電気設備改修工事	安城南分署	4,629,900



碧南消防署仮眠室



知立消防署仮眠室

救命率向上

3 救急業務管理事業（消防課）

【決 算 額】 51,985,977円（3款1項1目 常備消防費・共通経費）

【事業目的】 救急現場で使用する装備を充実させるとともに、高度化する救急業務に対応するための高度救命処置用資機材及び訓練用資機材を購入し、救命率の向上を図る。

【事業実績】 支出の主な内容
感染防止衣（上衣・下衣）、施設用AED一式13組、救急隊用AED一式4組、バックボード11枚、救急活動訓練用シミュレーター1組などの購入



救急活動訓練用シミュレーターを使用した訓練



施設用AED

予防啓発と違反是正

4 一般事務費事業（予防課） 火災予防普及啓発事業（予防課）

【決算額】 4, 409, 058円（3款1項1目 常備消防費・共通経費）
7, 621, 538円（3款1項1目 常備消防費・共通経費）

【事業目的】 住宅防火対策を推進するとともに、違反是正体制を充実強化する。
また、予防行政事務の電子化を推進することで市民サービスの向上
と事務の効率化を図る。

【事業実績】 <査察是正状況> R7.4.1～R8.3.31

査察種別		違反数	是正数	是正率
1種	防火対象物定期点検及び防災管理点検を要する防火対象物 カラオケボックス等個室、自力避難困難者入所施設等の福祉施設	309	214	69.3
2種	不特定多数の者が出入りする防火対象物のうち、1種以外で自動火 災報知設備の設置義務及び防火管理者の選任義務があるもの	944	632	66.9
3種	1種及び2種以外で自動火災報知設備の設置義務及び防火管理者の 選任義務があるもの	716	399	55.7
4種 5種	上記1種～3種以外の防火対象物	18	16	88.9
特定事業所		0		
危険物施設		206	177	85.9
全体		2,193	1,438	65.6



火災予防普及啓発活動（音楽隊演奏）



夜間特別査察

通信指令システムの安定稼働

5 通信指令設備等管理事業（通信指令課） 高機能消防指令センター総合整備事業（通信指令課）

【決 算 額】 95,144,659円（3款1項1目 常備消防費・共通経費）
319,000,000円（3款1項3目 消防施設費・共通経費）

【事業目的】 消防指令システムの関連機器を計画的に整備・更新及び保守管理することにより安定稼働を図り、迅速かつ確実な通信指令業務を行う。

【事業実績】 消防緊急通信設備保守管理委託、高機能消防指令センター総合整備事業監理業務委託、車両運用端末装置の更新



消防指令システム機器



車両運用端末装置